



# Good News for Japan

## とぎのこえ



### 愛の記憶

高島 欣男

この夏、幼い頃を過ごした実家が解体されることになりました。思い出の品々が次々なくなっていくことは、私たち兄弟にとつて、大変寂しいものでした。しかし、たとえ目に見える家がなくとも、愛されて育った記憶は決してなくなることはない、そう思えました。

私が勤めている「救世軍新光館」は、男子緊急一時宿泊施設です。その歴史は古く、明治二十九年、旧小石川区音羽に建てられた釈放者保護施設にさかのぼります。そして明治四十一年、

旧牛込区赤城下の現在地に「労作館」という施設名で開設されました。まだ、国の福祉政策が始まる前の宿泊サービスでした。

この働きは、キリストの愛の心を宿泊提供という方法で表したものでした。先日、労作館時代から現在の新光館までをよく知っている方に会う機会があり、現在の建物に建て替えた工事の話を書きました。前施設を解体した時、床下には、昭和六年当時の土台があったそうです。そこに、福祉事業の「愛の歴史・愛の痕跡」が残されていたと言っているのではないのでしょうか。

しかし、たとえ目に見える証拠がなかったとしても、人の心に強く刻まれた愛の記憶は決して消えることはない、と私は思うのです。

イエス・キリストの弟子たちにも、「愛の記憶」によって生きる希望が与えられました。その一人にトマスがいます。彼は、十字架の死からイエス様がよみがえられた、ということ周囲の人から聞いても、信じることができませんでした。その彼に、復活されたイエス様が現れ、言われました。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」(ヨハネによる福音書20章27節)

イエス様が十字架に釘打たれた傷跡を目の当たりにした瞬間、トマスの心に、イエス様との「愛の記憶」が呼び覚まされたのではないのでしょうか。そして、この時以来、彼の心に刻まれた「愛の記憶」は、生涯消えることなく、彼の人生に希望を与え続けたのです。



スロバキアでは、子どもたちへの支援に力を入れている(関連記事4頁)

今から十四年前、新光館を利用された男性がいました。十五歳で家出をし、十年間「人には言えぬ」人生を歩んできた人でした。しかし、新光館で聖書の言葉を初めて聞き、救世軍の小隊(教会にあたる)に導かれました。そして、礼拝での祈りの中で、キリストと出会う経験をされました。

彼に起こった人生の変化は、イエス様の愛を届ける場所としての新光館の「愛の歴史」に新たに刻まれたのでした。

「俺の罪を赦すためにイエス様が架かってくださった十字架が心に刻まれた」と、自分を救ってくださったイエス様の愛を周りの人に喜んで証していました。暗やみの人生から、希望の光を見いだす人生へと変えられたのでした。

神様から与えられた「愛の記憶」は人の心に刻まれて、決して消え去ることはありません。救世軍の小隊や病院、施設で、あなたが「神様の愛」と出合い、その「愛の記憶」によって、人生に希望の光を見いだすことができますよう、お祈りいたします。

(救世軍士官(伝道者))

謹んで被災された方々にお見舞いを申し上げます。一日も早い心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。

〈信仰の体験談〉

# 名前の由来を礎として

## —私は何のために生き、 どこへ遣わされているのか、 誰に仕えるのか—

### 馬場 安使



#### 私の名前

誰でも、自分の名前には特別な思いがあるのではないのでしょうか。私の名前は「安使（やすし）」と言います。なかなか珍しい漢字をあてていると思います。小さい頃は「安い使い」などとかかわれました。だから、珍しい特別な良い名前という思いと同時に、嫌な気持ちもありました。そしてこの名前のために、その意味について幼い頃から考えるようになりました。この名前は、聖書の言葉から取られました。

「安かれ、父がわたしをおつかわしになったように、わたしもまたあなたがたをつかわす。」  
（ヨハネによる福音書 20 章 21 節 口語訳聖書）

父は、私が生まれる前までは違う名前を考えていたようですが、生まれた後に聖書を開いた時、この個所が目に入ったそうです。

#### 教会が家

私の両親は救世軍の士官（伝道者）で、小隊（教会にあたる）が自宅という環境で

した。日曜日は、一日中いろいろな活動（聖別会〔礼拝〕・会食・路傍伝道・伝道集会等）があり、来客も多く、小隊の中の同年代の仲間もいて、楽しく、ごく自然に活動していました。

いつから、神様を信じる—自分が罪人であること、その罪を神様が大切な独り子イエスを身代わりに十字架につけて赦してくださったこと、を信じる—ようになったのか、はつきりと言うことはできません。十代〜二十代の時、失恋や受験など、自分では解決できない悩みの中にある時に、聖書を聞き、祈るという経験（まさに「苦しい時の神頼み」ですが）の中で、自然と信じていつて今があるのかな、と思います。

生まれた時から小隊Ⅱ家で、常に神の存在に触れている、感じている、という



音楽キャンプに参加して（後列左から2人目）

環境にいたからかもしれない。劇的な回心の記憶はありませんが、今、私の心の中心に神様がおられることは確かです。

#### 何のために働くのか

幼い頃から母がよくお菓子作りをしていたので、自然と自分でもするようになり、学業を終えるとケーキ店で働くようになりました。当然、日曜日はお客さんも多く、休むことはできません。日曜日に小隊での礼拝に行けない日々が続く中で、だんだんと心が渴いていくように感じました。

そんな時、阪神淡路大震災が起きました。私は現地にボランティアとして行き、被災者のいる小学校で救世軍がおこなう支援活動に携わりました。神戸にある救世軍の小隊も被害を受けましたが、小隊長（牧師にあたる）が被災者支援のため、熱心に立ち働いていた姿を思い出します。

そして、そのすぐ後にサリンの事件が起きました。ちょうど祖母が亡くなり、告別式がおこなわれる目でした。朝からパトカーやヘリコプターの音が響き、終末（この世の終わり）のよう



ブース記念老人保健施設 グレイス

な不安の中で、私は自分の名前が取られた聖書の言葉を考えました。

「私は何のために生き、どこに遣わされているのか。誰に仕えるのか……。」  
そして示されたのは、人のために働くべきではないか、ということでした。

#### 老健施設職員として

すぐに、ある士官に相談して、当時オープン前だった救世軍の老人保健施設「グレイス」を紹介していただきました。

給食部門か介護部門のどちらを希望するか、と問われました。ケーキ店に勤めていたため水仕事で手荒れがひどく、つらい思いをしていたので、介護の方を希望しました。実際のところは、介護も消毒や手洗いの



職場で

最近、同様の施設でいろいろな事件が起こっており、心を痛めています。介助・介助の仕事は、自分の立ち

常に原点を考えた

機会が多く、手荒れは相変らずだったのですが。それから、いつの間にか二十年。この働きの中で、いろいろな経験をさせてい

よく、介護の仕事は三K などと言われますが、どんな仕事でも大変なことはあるし、そういうものだと思います。私自身は、きつい以上で受けるものも大きく、楽しく仕事をしています。高齢者と関わる中で気づか

位置や何のためにしているのかを考えながらしていかないと、危険だと思えます。仕事はとても気を使いますし、体力も使います。頭もかなり使います。忙しい中、何とか利用者とゆっくり関わりたいと思いますが、その時間を捻出するために介護を効率化しすぎると、利用者

音楽を通して

一九九四年から、ジャパン・スタッフ・バンド(救世軍本部所属のブラスバンド)の一員となって演奏しています。小学生の頃からラッパを吹いているので、私の趣味・楽しみでもありますが、演奏を通して神様を賛美し、証しするという働きの大切さを感じています。演奏するのは賛美歌が元になっている曲が中心なので、



世軍本部所属のブラスバンドの一員となって演奏しています。小学生の頃からラッパを吹いているので、私の趣味・楽しみでもありますが、演奏を通して神様を賛美し、証しするという働きの大切さを感じています。演奏するのは賛美歌が元になっている曲が中心なので、

家庭を築いて

音符だけでなく、歌詞の意味や背景、聖書の物語、御言葉なども意識します。バンドはいろいろな所に出かけて行って、奉仕(演奏活動)をすることが多いので、家庭とのバランスをとるのに困難を感じる時もあります。しかし、バンドの一員として演奏していることで、自分の信仰が維持されていること、演奏して恵まれる―神様を感じ、感謝の思いをもつことができる―ので、一つひとつの機会を大事にしています。

御言葉に励まされ

今、好きな御言葉は、ルカによる福音書一七章二二節です。「神の国は、実にあなたがたのただ中にあるのだ。」(口語訳聖書)「実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。」(新共同訳聖書)神の国とは、神様の支配のもとにある所というもので、愛によってすべてが運ばれる状況のことです。口語訳聖書で読んだ時は、私の中に神の国がある、と捉えましたが、新共同訳聖書では「あなたがたの間にある」となっています。私の中に神の国があり、他者

そしてこれから

との間にもある。神の国を実現するのは自分でもあり、関係性でもある。夫婦間、親子間、家族間、友人間、同僚間など、「神の国はどこでも実現できる」という約束には、涙が出るほど感動を覚えますし、実現に向かってチャレンジするよう励まされます。やはり、私の名前の由来となった御言葉を意識します。それに縛られていたりというよりも、自分の礎として大切にしています。自分が誰に、何のために遣わされ、仕えるのか、という人生のテーマに寄って立ちたいと思っています。私の名前が取られた個所に続く聖書の言葉に、「イエスは」彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あ



ジャパン・スタッフ・バンドの一員として。2015年クリスマスコンサートにて (左端)

クリトリ
ご住所
ご氏名
私の近くの救世軍を紹介してください。
クリスト教についてもっと知りたいです。
「ときのかえ」の購読を申し込みます。

裏、この部分を封書か葉書に貼り、面下の救世軍にお送りください。

創立者 ウィリアム・ブリス 大将 アンドレ・コックス (万国本営 英国ロンドン) 日本司令官 ケネス・メイナ (救世軍本営 東京都千代田区) http://www.salvationarmy.or.jp



### 世界をみつめて

#### 〈スロバキア〉活動を開始後、1年を迎えて

9月1日、スロバキアでの公式の活動が1年を迎えました。



それを記念し、英国にある救世軍の国際本部は、映像報告を作成しました。(sar.my/slovakiafilm)

この間、様々な活動がなされ、首都ブラチスラバにある小隊(教会にあたる)では、街頭生活者への支援活動をおこない、食事や衣類、教育の機会、生活に欠かせない保健や住宅の関係機関とつながる手助けを提供しています。そして、街頭生活者の多くは、日曜日の礼拝に参加しています。

ロマ族(ジプシーと呼ばれる人々の一部)の住む地域は、各地に点在し、差別のため壁などで区切られた場所にコミュニティーが形成されています。多くの人が自分で建てたいわゆる掘立小屋に住み、電気やガス、水道も通じていません。そこが、貧困と失業、犯罪と病気の温床になっており、救世軍は、それらの環境を改善するための働きをおこなっています。

#### 〈日本〉台風10号の被災地を支援(続)

8月末、東北地方と北海道に大きな被害をもたらした台風10号の被災地において支援活動がおこなわれました。

9月11日(日)、北海道十勝清水町の被害に遭われた家々を、支援の品を届けるため一軒一軒訪問しました。この日は、長雨の中の久しぶりの晴天でもあり、一軒一軒声をかけて訪問日も早い回復を祈りつつ活動をおこないました。



9月14日(水)、岩手県岩泉町の町民会館で避難生活を送っておられる人や、ボランティア、職員のためにコーヒーサービスをおこないました。



オリジナルのスイーツポテトを使ったデザートと冷たい飲み物が好評で、会話も弾み、200セットを提供しました。

また、前回に引き続き、現地で支援活動を展開している教会に支援品を提供しました。

### 救世軍とは

The Salvation Army

国際的なキリスト教会(プロテスタント)です。一八六五年イギリスのメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブリスによって創立されました。創立当時より、貧困にあえぐ人々、搾取されている女性たち、仕事につけない人々、お酒のために身を持ち崩した人々、十分な世話や教育を受けられない子どもたちなど、社会の光が当たらないところにいる人々の必要に応えながら、神の愛を伝えてきました。その結果、様々な社会福祉施設、病院がつくられ、学校が建てられて、今日に至っています。現在、救世軍の働きは世界百二十七の国と地域に広がり、国際的な協力体制の下、災害被災者支援、開発途上国における自立支援、開発途上国における自立支援、人身売買阻止などの働きも積極的におこなっています。日本においては、一八九五(明治28)年に救世軍の働きが始まりました。廃娼運動の推進、女性や子どもの保護、職業斡旋、街頭給食、結核病院の設立、アルコール依存症者の回復支援など、その時々々の社会の必要に応える働きをおこなう、すべての人に与えられる神の愛を伝えてきました。現在は、四十三の小隊(教会にあたる)と十二の分院(伝道所にあたる)、二つの病院、十九の社会福祉施設(下記参照)を通して働きを進めています。

### 救世軍の社会福祉施設

#### 保育所

- 札幌市しせいかん保育園 (011-204-9560)
- 桑園保育所 北海道・札幌市 (011-221-6630)
- 菊水上町保育園 北海道・札幌市 (011-821-2879)
- 佐野保育園 栃木・佐野市 (0283-22-4081)
- 呉保育所 広島・呉市 (0823-21-4711)

#### 児童養護施設

- 機恵子寮 東京 愛光園 広島
- 世光寮 東京 豊浜学寮 広島
- 希望館 大阪

#### 婦人保護施設

- 婦人寮 東京
- 新生寮 東京
- 大阪アベノ地下街救世軍 カウンセリング・ルーム (06-6773-2956)

#### 特別養護老人ホーム

- 恵泉ホーム 東京・清瀬市 (042-493-5161)
- 恵みの家(ユニットケア型) 東京・杉並区 (03-3381-7243)

#### ケアハウス

- いずみ(恵泉ホーム併設) (042-496-7575)
- 併設: ホームヘルパーステーションいずみ

#### 老人保健施設

- ブリス記念老人保健施設グレイス 東京・杉並区 (03-3380-1248)
- 併設: 杉並区地域包括支援センター ケア24和田
- ブリス記念ケアマネジメントセンター和田
- ブリス記念訪問介護ステーション ルツ・ナオミ

#### アルコール依存症者支援施設

- 自省館(救護施設) 東京・清瀬市 (042-493-5374)
- 男子社会奉仕センター 東京・杉並区 (03-5860-2992)

#### 男子宿泊施設

- 新光館 東京・新宿区 (03-5860-2818)

#### 救世軍バザー場 東京・杉並区 (03-5860-2992)

- オープン 毎週土曜日 9~13時半
- 中野富士見町(東京メトロ丸の内線)より徒歩10分

#### 江東出張所 東京・墨田区 (03-6261-5704)

- オープン 毎週土曜日 10~15時
- 錦糸町(東京メトロ半蔵門線/JR)より徒歩10分

寄贈品受付、お問い合わせは03-5860-2992まで

### 11月30日は社会鍋の日

#### (取扱支部)

救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

#### 発行日及び定価

- 発行日 毎月一日・十五日
- 定価 一日号一部四〇円(六六円)
- 十五日号一部六〇円(六六円)
- クリスマス特集号(十二月一日号)一部一〇〇円(七七〇円)
- 一年分二二六〇円(送料七五〇円)
- 振替: 〇〇一八〇五四四〇〇

印刷兼 代表者 ケネス・メイナ

編集人 齋藤 恵子

〒101-0051 東京都千代田区

発行所 救世軍本営

電話 東京(03)3377-0881

印刷所 救世軍本営 図書印刷株式会社

クリスマス Hope [とぎのこえ] クリスマス特集号 (12月1日発行)

- ★クリスマス・メッセージ
- ★インタビュー
- 星野富弘さん (詩人、画家)
- 河井ノアさん (絵本作家、キャラクターデザイナー) ほか

ぜひお求めください! (1部100円)

#### 2016年 感謝祭募金結果

(2016年10月4日現在)

ご協力を心から感謝し、下記のとおりご報告申し上げます。

北海道地区	920,100
関東東北地区	1,936,100
東京東海地区	7,208,298
西日本地区	2,745,920
医療部	469,458
社会福祉部	1,629,136
士官学校	1,278,915
全国合計	16,187,927